

活動と成果の概要

当社は「富士フィルムレスポンスブル・ケア方針」に定めた重点実施項目に沿って、環境保全活動を推進しています。主な活動実績は次の通りです。

1. ISO14001に準じた管理体制の整備と充実

- 1) 認証取得サイトの拡大
 - ・国内13、海外6サイトが認証を取得しました。
- 2) 化学物質の管理
 - ・化学物質環境安全情報データベースを独自に構築し、リスク評価を行っています。
- 3) グリーン購入・調達推進
 - ・全社の推進体制を整備し、具体的な活動を展開しています。
- 4) 環境会計の公表
 - ・1998年度における環境投資費用を算出し、本環境レポートに掲載しました。

2. 環境・安全パフォーマンスの改善

- 1) 環境負荷低減のための商品設計・商品開発
 - ・「写ルンです」のLCAを実施し、リユース・リサイクルにより環境負荷を大幅に低減できることを確認しました。
 - ・現像に処理剤を必要としないドライプリントシステムを開発しました。
 - ・環境懸念化学物質の代替物質開発、使用量削減に取組み、商品を改良しました。
- 2) 大気・水質の環境保全に関する取組み
 - ・ばいじん対策及び低硫黄燃料への転換等による大気汚染負荷低減に努めています。
 - ・活性汚泥処理の改善及び水質管理の徹底により、各種規制値よりも厳しい自社基準を設定し、管理しています。
- 3) 有機溶剤の大気排出量削減への取組み
 - ・1998年度は1996年度（基準年度）に比べ27%の削減を達成しました。
- 4) 廃棄物の減量化、再利用、再資源化への取組み
 - ・焼却・埋立て廃棄物量に関して、1998年度は1996年度（基準年度）に比べ28%の削減を達成しました。
- 5) エネルギー原単位削減への取組み
 - ・1998年度は前年度に比べ2%の削減を達成しました。
- 6) 地球温暖化防止への取組み
 - ・省エネ推進の他、炭酸ガス排出の少ないエネルギー源導入等の検討も行き、地球温暖化防止対策を推進中です。

3. 社会との適切なコミュニケーションの推進

- 1) MSDSの発行とデータベースの構築
 - ・（社）日本化学工業協会（日化協）の指針に従い、該当する製品のMSDSを全て整備しました（URL:<http://www.fujifilm.co.jp/msds/index.html>）。
 - また当社で販売する約千品目の写真現像処理剤を対象に、MSDSを効率的かつ正確に作成できるデータベースシステムを開発し、社内・海外子会社に導入しました。
- 2) 富士フィルムホームページによる情報公開
 - ・環境関連情報を当社のホームページで公開しています（URL:<http://www.fujifilm.co.jp/kankyo/index.html>）。